

お知らせ

◆遠藤閑連図書御案内

大久保房男著

『戦前の文士と戦後の文士』

紅書房 定価2,300円＋税

長崎市遠藤周作文学館の玄関先に飾られる「遠藤周作文学館」の看板文字を揮毫した元「群像」編集長の
大久保房男氏による最新刊です。遠藤周作の慶應での先輩であると同時に、遠藤をはじめとする第三の新人たちの後ろ盾ともなった「純文学の鬼」による、戦後文壇史。もちろん遠藤周作もあちこちに登場します。

◆軽井沢高原文庫のお知らせ

軽井沢高原文庫（館長・加賀乙彦）で、7月14日（土）から10月8日（月）まで、夏季特別展「北杜夫展〜美しい夢とユートピア、ふたたび」が開催されます。また7月14日（土）から9月23日（日）まで、高原文庫の庭の一郭に建つ堀辰雄山荘で、「北杜夫昆虫展」が開かれます。

なお開期中、以下の二つのイベントが開催されます。遠藤周作と親しかった北杜夫は、昨年10月に84歳で亡くなりましたが、その人と文学、また昆虫少年・青年だった北杜夫を、ぜひ読んで下さい。

① 「軽井沢高原文庫の会」

7月28日（土）午後2時〜
テーマ「躁とうつの人生」。ただ

いなだ氏（作家・精神科医）と齋藤由香さん（エッセイスト・北杜夫長女）の対談。終了後ガーデン・パーティー。
会費2000円。

② 「高原文学サロン」

8月25日（土）午後2時〜
テーマ「劇団樹座の名優・北杜夫」。北杜夫夫人と周作クラブ幹事の加藤宗哉・宮辺尚氏の鼎談。「樹座」の愉快な思い出と、遠藤周作と樹座の話も聞ける予定です。終了後野外で懇親会予定。
会費1500円。

□いづれも会員・会費制で予約が必要です。詳しくは軽井沢高原文庫まで。
☎0267-45-1175

◆遠藤文学講座のお知らせ

『わたしは・棄てた・女』を読む
日時 7月14日、9月8日

午後3時20分〜4時50分
（日時は変更する場合があります）
ますので、ご確認ください

場所 幼きイエス会
（四谷駅麹町口前）

☎03-3261-0825

講師 山根道公

受講料 1回2000円（学生半額）

申込み 風編集室

☎086-227-5665

✉kazehensyuusitu@yahoo.co.jp

内容 『わたしは・棄てた・女』を

テキストに、キリスト作家として病床から復帰した遠藤氏が込めた思いを探りなが

ら、混迷する現代を生きる私たちに光を与えてくれる物語を読み解きます。

◆「会報」原稿募集

会員の皆さんの原稿を募集します。遠藤周作の人と作品に関することでしたら、何でも結構です。原稿の分量は約900字（半ページ分）あるいは、1800字（一ページ分）をお願いします。写真が入る場合は、その分原稿を少なくしてください。原稿の冒頭に住所・氏名・電話・タイトルをお忘れなく。必ず下記の周作クラブ事務所に郵送してください。

なお採否はご一任ください。また、原稿には編集部で手を入れることがありますので、ご了承願います。

◆「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」に入会しませんか。年会費（9月〜翌年8月）は3千円です。年4回、遠藤文学に関する様々な情報が載るこの会報が送られるほか、会が主催する勉強会やパーティー、遠藤文学の足跡を訪ねる旅行会などに参加できます。

遠藤文学ファンはもちろん、これから読んでみようという若い人も大歓迎です。また会員の方も、どうぞご家族や友人、知人をお誘いください。下記の加藤宗哉事務所内「周作クラブ」までおハガキかFAXを下されば、折返し会費振込用紙をお送りします。

◆編集後記

▼本号の記事は、長崎市遠藤周作文学館の新展示の紹介とそのオープニングの模様、それに伴う「遠藤文学原点の旅」がメインとなりました。文学館が2年に一度展示替えをしますので、それに合わせて周作クラブでは長崎を訪ねるツアーを実施していますが、今回も賑やかで楽しい旅となりました。周作クラブ長崎の皆さんとの交流も、すつかりおなじみとなりました。

▼原点の旅は、毎年実施していますが、毎回天候は、はらはらどきどきです。今回も事前の予報ではまあまあ。初日はおだやかな初夏の日和で、珍しくお天気つきかなと思いましたが、翌日の夕方から怪しくなり、3日目の朝は小雨。金環蝕を楽しみにしていた一行はがっかりです。ところが、その時刻、一瞬東の空の雲が薄くなり、黒いグラスなしで日蝕がチラリと顔を出したというのです。

▼あきらめて朝風呂に入っていた私は、見はぐってしまいました。まあほとんどの人が見ませんでした。いかに遠藤先生のイタズラ、だとおもいませんか。（剣）

「周作クラブ」第47号

2012年6月発行

■発行人 加賀 乙彦

■編集人 高橋千劍破

■副編集人 金子 コウ

■この号の編集者 一田佳希、大原雄、岡田厚美、近藤恭弘、太原正裕（印）

■発行所 東京都世田谷区上馬4-29-17

加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

TEL080-1097-1979

FAX03-342-1152-1

●次回の会報発行は8月の予定です。